



ログイン

利用者登録

申請団体選択

手続き申込

申込内容照会

職責署名検証

## 手続き申込



手続き選択をする



メールアドレスの確認



内容を入力する



申し込みをする

## 申込

選択中の手続き名：【小学校におけるヤングケアラーへの対応に関するアンケート調査】

問合せ先 [+開く](#)

説明

受付時期 2022年9月27日0時00分～2022年11月1日0時00分

## 基本情報

問1 ご回答された方の役職をお教えてください。あてはまる番号1つを選択してください。

必須

1. 校長
2. 副校長・教頭
3. 主幹・主任教諭（下の欄に具体的に記入してください）

4. 養護教諭
5. スクールソーシャルワーカー（SSW）
6. スクールカウンセラー（SC）
7. その他（下の欄に具体的に記入してください）

選択解除

問2 貴校の所在地をお教えてください。 必須

選択してください



問3 貴校の6年生の在籍者数を教えてください。（令和4年5月1日時点）

必須

人

支援が必要だと思われる子どもへの対応についてお伺いします。

問4 SSWの派遣・配置状況をお伺いします。あてはまる番号1つを選択してください。

必須

1. 週に2～3回以上派遣・配置されている
2. 週に1回程度派遣・配置されている
3. 月に数回以下で派遣・配置されている
4. 要請に応じて派遣される
5. その他（下の欄に具体的に記入してください）

6. 派遣・配置されていない

選択解除

問5 SCの派遣・配置状況をお伺いします。あてはまる番号1つを選択してください。

必須

1. 週に2～3回以上派遣・配置されている
2. 週に1回程度派遣・配置されている
3. 月に数回以下で派遣・配置されている
4. 要請に応じて派遣される
5. その他（下の欄に具体的に記入してください）

6. 派遣・配置されていない

選択解除

問6 下記の子どもについて校内で共有しているケースはありますか。あてはまる番号すべてを選択してください。

必須

1. 学校を休みがちである
2. 遅刻や早退が多い
3. 保健室で過ごしていることが多い
4. 精神的な不安定さがある

- 5. 身だしなみが整っていない
- 6. 学力が低下している
- 7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い
- 8. 保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い
- 9. 学校に必要なものを用意してもらえない
- 10. 修学旅行や宿泊行事等を欠席する
- 11. 校納金が遅れる、未払い
- 12. その他（下の欄に具体的に記入してください）

### 問7 問6のケースについて、どのような体制で情報共有・対応の検討を行っていますか。

**必須**

最も多いケースでご回答ください。あてはまる番号1つを選択してください。

- 1. 不登校の子どものケースに関する校内の検討体制で検討している →問8へ
- 2. 不登校以外の子どものケースに関する校内の検討体制で検討している →問8へ
- 3. 個別に対応している（決まった検討体制はない） →問17へ

選択解除

### 問8 問7で「1」「2」を回答した方にお伺いします。 **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

校内ではどのような体制で情報共有・対応の検討を行っていますか。あてはまる番号すべてを選択してください。

- 1. スクリーニング会議（すべての子どもを対象として、問題の未然防止のために、データに基づいて、潜在的に支援が必要な子どもや家庭を適切な支援につなぐための迅速な識別を行う会議） →問9、問10へ
- 2. ケース会議 →問11、問12へ
- 3. 生徒指導部・委員会など →問13、問14へ
- 4. 児童生徒理解・支援シートなど共通様式による情報共有 →問18へ
- 5. 教育相談コーディネーターなど学校内・関係機関との連絡調整・会議開催の調整など児童生徒の抱える課題の解決に向けて調整役として活動する教職員の配置・指名 →問18へ
- 6. その他（下の欄に具体的に記入してください） →問15、問16へ

### 問9 問8で「1. スクリーニング会議」と回答した方にお伺いします。どの教職員が参加していますか。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号すべてを選択してください。

- 1. 校長

2. 副校長・教頭
3. 学年主任
4. 担任教諭
5. 生徒指導教諭
6. 養護教諭
7. SSW
8. SC
9. 外部の関係機関（下の欄に具体的に記入してください）

10. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**問10 問8で「1. スクリーニング会議」と回答した方にお伺いします。会議の頻度はどれくらいですか。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号1つを選択してください。

1. 2週間に1回以上
2. 月に1回程度
3. 半年に1回程度
4. 年に1回程度

選択解除

**問11 問8で「2. ケース会議」と回答した方にお伺いします。どの教職員が参加していますか。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号すべてを選択してください。

1. 校長
2. 副校長・教頭
3. 学年主任
4. 担任教諭
5. 生徒指導教諭
6. 養護教諭
7. SSW
8. SC
9. 外部の関係機関（下の欄に具体的に記入してください）

10. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**問12 問8で「2. ケース会議」と回答した方にお伺いします。会議の頻度はどれくらいですか。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号1つを選択してください。

1. 2週間に1回以上
2. 月に1回程度
3. 半年に1回程度
4. 年に1回程度

選択解除

**問13 問8で「3. 生徒指導部・委員会など」と回答した方にお伺いします。** **必須**  
選択肢の結果によって入力条件が変わります

どの教職員が参加していますか。あてはまる番号すべてを選択してください。

1. 校長
2. 副校長・教頭
3. 学年主任
4. 担任教諭
5. 生徒指導教諭
6. 養護教諭
7. SSW
8. SC
9. 外部の関係機関（下の欄に具体的に記入してください）

10. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**問14 問8で「3. 生徒指導部・委員会など」と回答した方にお伺いします。** **必須**  
選択肢の結果によって入力条件が変わります

会議の頻度はどれくらいですか。あてはまる番号1つを選択してください。

1. 2週間に1回以上

2. 月に1回程度
3. 半年に1回程度
4. 年に1回程度

選択解除

**問15 問8で「6. その他」と回答した方にお伺いします。どの教職員が参加していますか。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号すべてを選択してください。

1. 校長
2. 副校長・教頭
3. 学年主任
4. 担任教諭
5. 生徒指導教諭
6. 養護教諭
7. SSW
8. SC
9. 外部の関係機関（下の欄に具体的に記入してください）

10. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**問16 問8で「6. その他」と回答した方にお伺いします。会議の頻度はどれくらいですか。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号1つを選択してください。

1. 2週間に1回以上
2. 月に1回程度
3. 半年に1回程度
4. 年に1回程度

選択解除

**問17 問7で「3. 個別に対応している（決まった検討体制はない）」と回答した方にお伺いします。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

問6のケースについて、貴校ではどのような体制・方法で情報共有・対応の検討を行っていますか。関わる教職員、情報共有や検討の方法、頻度等について、具体的にお教えてください。

入力文字数： 0 / 150

## 問 1 8 問 6 のケースについてお尋ねします。

学校以外の関係機関と連携して、必要に応じて情報共有や対応の検討を行うための体制がありますか。それぞれのケースについて、お答えください。また、連携体制がある場合は、連携する関係機関を選択肢からお選びください。

### 1 要保護児童対策地域協議会の登録ケース **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 体制は特にない
- 2. 体制はある →以下の関係機関であてはまる番号すべてを選択してください。
  - (1) 市区町村教育委員会
  - (2) 市区町村の福祉部門（4）を除く
  - (3) 市区町村の保健部門
  - (4) 市区町村の要保護児童対策地域協議会の調整機関／虐待対応部門
  - (5) 教育支援センター（適応指導教室）
  - (6) フリースクール・子ども食堂などの民間団体・施設
  - (7) 児童相談所
  - (8) 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所
  - (9) 障がい者相談支援事業所
  - (10) 民生委員
  - (11) 病院
  - (12) 警察や刑事司法関係機関
  - (13) その他（下の欄に具体的に記入してください）

### 2 不登校のケース **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 体制は特にない
- 2. 体制はある →以下の関係機関であてはまる番号すべてを選択してください。
  - (1) 市区町村教育委員会
  - (2) 市区町村の福祉部門（4）を除く

- (3) 市区町村の保健部門
- (4) 市区町村の要保護児童対策地域協議会の調整機関／虐待対応部門
- (5) 教育支援センター（適応指導教室）
- (6) フリースクール・子ども食堂などの民間団体・施設
- (7) 児童相談所
- (8) 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所
- (9) 障がい者相談支援事業所
- (10) 民生委員
- (11) 病院
- (12) 警察や刑事司法関係機関
- (13) その他（下の欄に具体的に記入してください）

### 3 「1」、「2」以外 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 体制は特にない
- 2. 体制はある →以下の関係機関であてはまる番号すべてを選択してください。
  - (1) 市区町村教育委員会
  - (2) 市区町村の福祉部門（4）を除く
  - (3) 市区町村の保健部門
  - (4) 市区町村の要保護児童対策地域協議会の調整機関／虐待対応部門
  - (5) 教育支援センター（適応指導教室）
  - (6) フリースクール・子ども食堂などの民間団体・施設
  - (7) 児童相談所
  - (8) 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所
  - (9) 障がい者相談支援事業所
  - (10) 民生委員
  - (11) 病院
  - (12) 警察や刑事司法関係機関
  - (13) その他（下の欄に具体的に記入してください）

**ヤングケアラーについてお伺いします。**



**問19 貴校では「ヤングケアラー」という概念を認識していますか。あてはまる番号1つを選択してください。** **必須**

- 1. 言葉を知らない →問22へ
- 2. 言葉は聞いたことがあるが、具体的には知らない →問22へ
- 3. 言葉は知っているが、学校としては特別な対応をしていない →問22へ
- 4. 言葉を知っており、学校として意識して対応している →問20へ

選択解除

**問20 問19で「4」と回答した方にお伺いします。** **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

**「ヤングケアラー」と思われる子どもの実態を把握していますか。あてはまる番号1つを選択してください。**

- 1. 把握している →問21へ
- 2. 「ヤングケアラー」と思われる子どもはいるが、その実態は把握していない →問22へ
- 3. 該当する子どもはいない（これまでもいなかった） →問22へ

選択解除

**問21 問20で「1. 把握している」と回答した方にお伺いします。** **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

**「ヤングケアラー」と思われる子どもをどのように把握していますか。あてはまる番号すべてを選択してください。**

- 1. アセスメントシートやチェックリストなどのツールを用いている
- 2. 特定のツールはないが、できるだけ「ヤングケアラー」の視点を持って検討・対応している
- 3. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**ヤングケアラーを把握していない方も含め、全員にお伺いします。**

**ヤングケアラーとは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。ヤングケアラーの定義や状態像を踏まえて、以下の設問にお答えください。**

**※ヤングケアラーたちは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、学べない、やりたいことができないなど、「子どもの権利」が守られない可能性があります。適切な支援が必要です。**



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

© 一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

## 問22 ヤングケアラーの定義を見てご回答ください。 必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

現在、貴校にヤングケアラーと思われる（可能性も含めて）子どもはいますか。あてはまる番号1つを選択してください。

1. いる →問23へ
2. いない →問33へ
3. わからない →問32へ

選択解除

## 問23 問22で「1. いる」と回答した方にお伺いします。 必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

ヤングケアラーと思われる子どもの状況は下記のうちどれですか。あてはまる番号すべてを選択してください。

1. 障がいや病気のある家族に代わり、家事（買い物、料理、洗濯、掃除など）をしている
2. 家族の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている
3. 家族の代わりに、障がいや病気のあるきょうだいの世話をしている
4. 目を離せない家族の見守りや声掛けをしている
5. 家族の通訳をしている（日本語や手話など）
6. アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している
7. 病気の家族の看病をしている
8. 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

9. 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている
10. その他（下の欄に具体的に記入してください）

## 問24 ヤングケアラーと思われる子どもについてご回答ください。 必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

具体的に学校以外の外部（教育委員会、役所、要保護児童対策地域協議会など）の支援につないだケースはありますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（3の場合は、3のみ選択してください。）

1. 要保護児童対策地域協議会に通告したケースがある →問25へ
2. 要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだケースがある →問26へ
3. 外部の支援にはつないでいない（学校内で対応している） →問27へ

## 問25 問24で「1」と回答した方にお伺いします。 必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

それぞれの該当する直近のケースについて、1件のみお教えてください。

問24（1）要保護児童対策地域協議会に通告したケース

性別（あてはまる番号1つを選択してください。）

1. 女性
2. 男性
3. その他（下の欄に具体的に記入してください）

選択解除

## 学年（あてはまる番号1つを選択してください。） 必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 小学1年生
2. 小学2年生
3. 小学3年生
4. 小学4年生
5. 小学5年生
6. 小学6年生

選択解除

## 学校生活の状況（あてはまる番号すべてを選択してください） 必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 学校を休みがちである
- 2. 遅刻や早退が多い
- 3. 保健室で過ごしていることが多い
- 4. 精神的な不安定さがある
- 5. 身だしなみが整っていない
- 6. 学力が低下している
- 7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い
- 8. 保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い
- 9. 学校に必要なものを用意してもらえない
- 10. 修学旅行や宿泊行事等を欠席する
- 11. 校納金が遅れる、未払い
- 12. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**家族構成（あてはまる番号すべてを選択してください）****必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 母親
- 2. 父親
- 3. 祖母
- 4. 祖父
- 5. きょうだい
- 6. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**家庭でのケアの状況を把握していますか（あてはまる番号1つを選択してください）****必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. はい →a) ～c) へ
- 2. いいえ →ヤングケアラーと気づいた理由・きっかけへ

選択解除

**a) ケアを必要としている人（あてはまる番号すべてを選択してください）****必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 母親

- 2. 父親
- 3. 祖母
- 4. 祖父
- 5. きょうだい
- 6. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**b) ケアを必要としている人の状況（あてはまる番号すべてを選択してください）****必須****選択肢の結果によって入力条件が変わります**

- 1. 高齢（65歳以上）
- 2. 幼い
- 3. 要介護（介護が必要な状態）
- 4. 認知症
- 5. 身体障がい
- 6. 知的障がい
- 7. 精神疾患（疑い含む）
- 8. 依存症（疑い含む）
- 9. 7, 8以外の病気
- 10. 日本語を第一言語としない

- 11. その他（下の欄に具体的に記入してください）

- 12. わからない

**c) ケアの内容（あてはまる番号すべてを選択してください）****必須****選択肢の結果によって入力条件が変わります**

- 1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯）
- 2. きょうだいの世話や保育所等への送迎など
- 3. 身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）
- 4. 外出の付き添い（買い物、散歩など）
- 5. 通院の付き添い
- 6. 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
- 7. 見守り

8. 通訳（日本語や手話など）
9. 金銭管理
10. 薬の管理
11. その他（下の欄に具体的に記入してください）

12. わからない

**ヤングケアラーと気づいた理由・きっかけ** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

**要保護児童対策地域協議会への通告ルート** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 市区町村教育委員会経由
2. 学校から直接連絡
3. その他（下の欄に具体的に記入してください）

選択解除

**学校で行った支援（要対協との連携も含めて）** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

**支援した結果、子どもへの変化** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

**問26 問24で「2」と回答した方にお伺いします。** **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

それぞれの該当する直近のケースについて、1件のみお教えてください。

問24（2）要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだケース性別（あてはまる番号1つを選択してください。）

1. 女性
2. 男性
3. その他（下の欄に具体的に記入してください）

選択解除

**学年（あてはまる番号1つを選択してください。）****必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 小学1年生
- 2. 小学2年生
- 3. 小学3年生
- 4. 小学4年生
- 5. 小学5年生
- 6. 小学6年生

選択解除

**学校生活の状況（あてはまる番号すべてを選択してください）****必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 学校を休みがちである
- 2. 遅刻や早退が多い
- 3. 保健室で過ごしていることが多い
- 4. 精神的な不安定さがある
- 5. 身だしなみが整っていない
- 6. 学力が低下している
- 7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い
- 8. 保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い
- 9. 学校に必要なものを用意してもらえない
- 10. 修学旅行や宿泊行事等を欠席する
- 11. 校納金が遅れる、未払い
- 12. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**家族構成（あてはまる番号すべてを選択してください）****必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

- 1. 母親
- 2. 父親
- 3. 祖母
- 4. 祖父
- 5. きょうだい

6. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**家庭でのケアの状況を把握していますか（あてはまる番号1つを選択してください）**

**必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. はい →a) ~c) へ
2. いいえ →ヤングケアラーと気づいた理由・きっかけへ

選択解除

**a) ケアを必要としている人（あてはまる番号すべてを選択してください）**

**必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 母親
2. 父親
3. 祖母
4. 祖父
5. きょうだい
6. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**b) ケアを必要としている人の状況（あてはまる番号すべてを選択してください）**

**必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 高齢（65歳以上）
2. 若い
3. 要介護（介護が必要な状態）
4. 認知症
5. 身体障がい
6. 知的障がい
7. 精神疾患（疑い含む）
8. 依存症（疑い含む）
9. 7, 8以外の病気
10. 日本語を第一言語としない
11. その他（下の欄に具体的に記入してください）



12. わからない**c) ケアの内容（あてはまる番号すべてを選択してください）****必須****選択肢の結果によって入力条件が変わります**

- 1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯）
- 2. きょうだいの世話や保育所等への送迎など
- 3. 身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）
- 4. 外出の付き添い（買い物、散歩など）
- 5. 通院の付き添い
- 6. 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
- 7. 見守り
- 8. 通訳（日本語や手話など）
- 9. 金銭管理
- 10. 薬の管理
- 11. その他（下の欄に具体的に記入してください）

 12. わからない**ヤングケアラーと気づいた理由・きっかけ****必須****選択肢の結果によって入力条件が変わります****つないだ機関****必須****選択肢の結果によって入力条件が変わります**

入力文字数： 0/50

**外部機関へのつなぎ方****必須****選択肢の結果によって入力条件が変わります**

- 1. 市区町村教育委員会経由
- 2. 学校から直接連絡
- 3. その他（下の欄に具体的に記入してください）

選択解除

**学校で行った支援（つなぎ先との連携も含めて）** **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

**支援した結果、子どもへの変化** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります**問27 問24で「3. 外部の支援にはつないでいない（学校内で対応）」と回答した方にお伺いします。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

外部の支援につながなかった理由を教えてください。

**問28 問24で「3. 外部の支援にはつないでいない（学校内で対応）」と回答した方にお伺いします。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

どのように対応しているのか教えてください。

**問29** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

ヤングケアラーの把握や支援にあたって工夫していること、気を付けていることはどのようなことですか。具体的にお答えください。

**問30** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

ヤングケアラーの把握や支援にあたって難しいと感じることはどのようなことですか。具体的にお答えください。

**問31** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

問6の選択肢は、「ヤングケアラー」と思われる子どもを把握するためのチェック項目として作成したのですが、追加すべき項目や分かりにくい点や案があればお書きください。

**<参考：問6の選択肢>**

- 学校を休みがちである
- 遅刻や早退が多い
- 保健室で過ごしていることが多い

- 精神的な不安定さがある
- 身だしなみが整っていない
- 学力が低下している
- 宿題や持ち物の忘れ物が多い
- 保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い
- 学校に必要なものを用意してもらえない
- 修学旅行や宿泊行事等を欠席する
- 校納金が遅れる、未払い

**問3 2 問2 2で「3」と回答した方にお伺いします。その理由を教えてください。あてはまる番号すべてを選択してください。** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

**問2 2：現在、貴校にヤングケアラーと思われる（可能性も含めて）子どもはいますか。「3. 分からない」と回答した方。**

- 1. 学校において、「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している
- 2. 不登校やいじめなどに比べ緊急度が不高いため、「ヤングケアラー」に関する実態の把握が後回しになる
- 3. 家族内のことで問題が表に出にくく、実態の把握が難しい
- 4. ヤングケアラーである子ども自身やその家族が「ヤングケアラー」という問題を認識していない
- 5. その他（下の欄に具体的に記入してください）

**問3 3 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。**

**必須**

**あてはまる番号すべてを選択してください。**

- 1. 子ども自身がヤングケアラーについて知ること
- 2. 教職員がヤングケアラーについて知ること
- 3. 学校にヤングケアラーが何人いるか把握すること
- 4. SSWやSCなどの専門職の配置が充実すること
- 5. 子どもが教員に相談しやすい関係をつくること
- 6. ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくること
- 7. 学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること
- 8. 学校がヤングケアラーの支援について相談できる機関があること
- 9. ヤングケアラーを支援するNPOなどの団体が増えること
- 10. 福祉と教育の連携を進めること（下の欄に具体的に記入してください）

- 11. その他（下の欄に具体的に記入してください）

12. 特になし（下の欄に具体的に記入してください）

### 問34 ヤングケアラーに関してご自由に意見をお書きください。

入力文字数：0/200

[確認へ進む](#)

#### 入力中のデータを一時保存・読み込み

##### 【申込データ一時保存、再読み込み時の注意事項】

- ・添付ファイルは一時保存されません。再読み込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
- ・パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
- ・システムに読み込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読み込めませんので、ご注意ください
- ・**入力中の申込データをパソコンに一時保存しますので、保存した申込データの取扱いは、申請者の責任において管理をお願いします。**

**「入力中のデータを保存する」では申込みの手続きが完了しておりませんのでご注意ください。**

※入力中の申込データをパソコンに一時保存します。

※一時保存した申込データを再度読み込みます。

[↓ 入力中のデータを保存する](#)[↑ 保存データの読み込み](#)

【各手続きの内容に関するお問い合わせ先】  
直接各手続きの担当課にお問い合わせください。

【操作に関するお問合せ先（コールセンター）】  
何かご不明点等ございましたら、事前にFAQをご確認ください。  
手続き内容に関するお問い合わせには対応いたしかねますので、あらかじめ御了承ください。

○固定電話コールセンター  
TEL：0120-464-119（フリーダイヤル）  
（平日9：00～17：00 年末年始除く）  
○携帯電話コールセンター  
TEL：0570-041-001（有料）  
（平日9：00～17：00 年末年始除く）  
FAX：06-6455-3268  
e-mail：help-shinsei-kumamoto@s-kantan.com